

市議会第1回定例会



自然科学と人文・社会科学

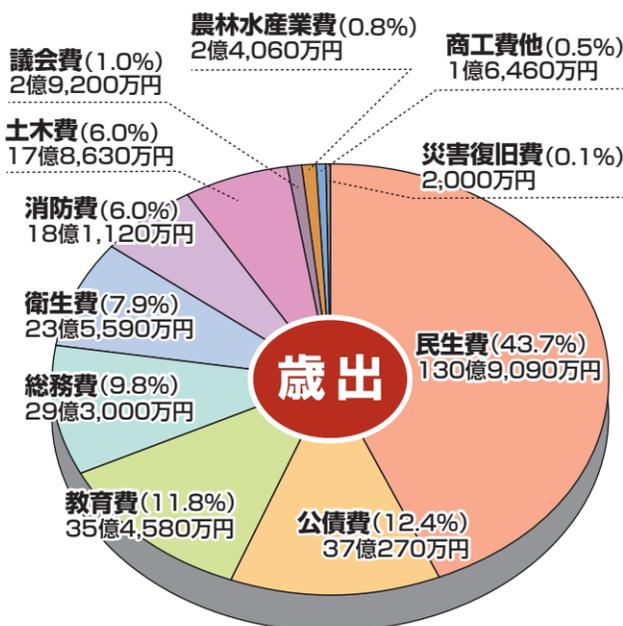
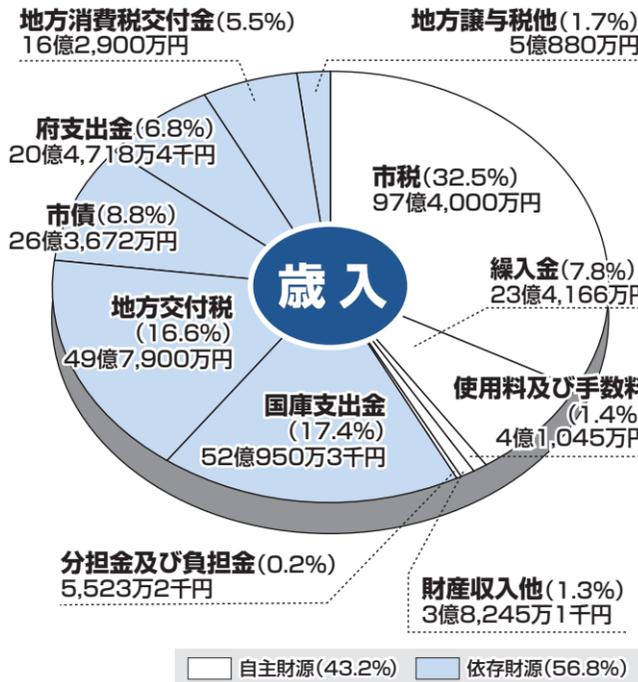
衛藤幹子・法政大学名誉教授が本年2月3日に、言論プラットフォーム「自然科学の足を引っ張る人文・社会科学」という投稿をされています。

内容は、学術会議問題に関連し、①この20年に学術論文数で比較すると、日本は総合で2位から7位に転落、②自然科学系は資金不足等厳しい環境下でも健闘している、③日本の人文・社会科学者は海外の研究者と肩を並べて競うという意欲が薄いように見える(この姿勢が自然科学系

自然科学と人文・社会科学

の足を引っ張る」というものでした。戦後(心理学分野での河合隼雄氏を除き)和辻哲郎氏を超える日本人論がないことや、日本の国家財政(GDPの2倍以上の国債を発行しても財政破綻しない)を参考にしたMMT(現代貨幣理論)が、正しいかどうかは別として、なぜ日本から生まれていなかったのかと、その根本原因は何かを考えなければと感じたところからです。

4月は年度の始まりの月です。まずは、市議会で議決いただいた予算を職員とともに着実に執行すべく頑張ってください。



一般会計歳入・歳出 299億4千万円

- 歳入**
自主財源…市が自主的に収納できる市税や使用料等
依存財源…国や府からの補助金や交付される地方交付税等
- 歳出**
民生費…福祉、子育て支援、保育園、生活保護等の経費
総務費…庁舎や財産維持管理、市税、戸籍、住民票、選挙、統計等の経費
教育費…学校教育や生涯学習、文化・スポーツ等の経費
土木費…道路や公園等の整備・管理費等
衛生費…市民の健康、環境保全やごみ処理等の経費
公債費…市の借金の返済等
その他…消防費・議会費・農林水産業費・労働費・商工費等

◆令和5年度当初予算額 ※△はマイナス

区分	令和5年度	前年度からの増減
一般会計	299億4,000万円	△36億8,000万円 △10.9
特別会計		
休日応急診療所	2,750万円	70万円 2.6
駐車場	860万円	140万円 19.4
国民健康保険	74億9,650万円	△1億8,600万円 △2.4
介護保険	63億3,300万円	1億9,750万円 3.2
後期高齢者医療	22億3,370万円	1億30万円 4.7
合計	160億9,930万円	1億1,390万円 0.7
水道事業会計	24億1,244万4千円	7,156万6千円 3.1
下水道事業会計	23億3,035万3千円	△1,161万5千円 △0.5
総計	507億8,209万7千円	△35億614万9千円 △6.5

当初予算案等を提出

令和5年八幡市議会第1回定例会が2月27日から開催され、市は当初予算案や条例案などを提出しました。また、定例会初日に市長が、令和5年度の施政方針を表明しました。

市が定例会に提出したのは、令和5年度の一般会計と5件の特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の当初予算案8件、条例案10件、令和4年度補正予算案7件、その他案件1件、報告5件の計31

一般会計予算案 子育て・教育や健康など重点分野に積極投資

件です。一般会計予算案は、新庁舎完成により整備費が減額さ

れたことから、前年度当初予算額より36億8千万円減額(前年度比10・9%減)し、総額299億4千万円としました。

条例案▽八幡市子育て支援医療費支給条例の一部を改正する条例案▽八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案▽八幡市太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例の一部を改正する条例案▽八幡業務委託2億1千360万円

市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案などです。補正予算案の主な内容は、▽男山第二中学校屋内運動場長寿命化改良工事および監理業務委託2億1千360万円

▽美濃山小学校屋内運動場空調設備等整備および監理業務委託1億2千940万円▽障害者福祉サービス費の増額1千700万円▽放課後児童健全育成施設の教室改修工事費203万7千円などです。

歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略

素案に対するパブリックコメント・ワークショップを実施

本市観光施策に関する基本的な方針を定めた「八幡市観光基本計画」では「文化財活用など文化観光推進」(石清水八幡宮と門前町の魅力向上)を重点施策として掲げています。

清水八幡宮境内(隣接地含む)「京阪石清水八幡宮駅界隈から東高野街道沿い」の2エリアでの賑わい創造を目指した「歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略」を策定しました。



当戦略をまとめるため、2月15日〜3月6日には素案に対するパブリックコメントを実施し、18人から72件のご意見をいただきました。2月21日には「未来戦略」にて公表する予定です。

当戦略は、4月下旬に市ホームページほか、市役所商工観光課、閲覧コーナーにて公表する予定です。

火災・救急統計

消防本部 ☎981-4119

令和5年1月~2月累計 () 内2月分	昨年同期累計
火災出動	4件 (1) 5件
火災以外の出動	70件 (26) 87件
救急出動	725件 (289) 720件
搬送人員	635人 (266) 638人